

合格証



三木フリー株式会社

※ お気付きの点がありましたら、最寄の弊社営業所にご連絡ください。

三木フリー株式会社

本社営業部 〒211-8577 川崎市中原区今井南町 4-6-1 ☎(044)733-5151
 東京支店 〒120-0001 東京都足立区大谷田 4-1-2 ☎(03)3606-4191
 名古屋支店 〒462-0044 名古屋市北区元志賀町 2-10 ☎(052)911-6275
 大阪支店 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-3-23 ☎(06)6385-5321
 北関東支店 〒370-0046 高崎市江木町 1-4-9-1 ☎(027)321-5521
 西東京営業所 〒196-0014 昭島市田中町 5-6-8-1 ☎(042)549-2431
 浜松営業所 〒430-0812 浜松市本郷町 1-3-28-23 ☎(053)463-2523
 北陸営業所 〒920-0064 金沢市南新保町 127 街区 1 F ☎(076)238-5588
 広島営業所 〒733-0013 広島市西区横川新町 11-7 ☎(082)235-1156
 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅東 1-11-15 ☎(092)474-3631

CENTAFLEX[®]
 センタフレックス カップリング

A モデル (ゴム体)

取扱説明書

お願い：この取扱い説明書は必ず最終
 需要家までお渡しください。



三木フリー

SI 単位と〈従来単位〉を併記しております

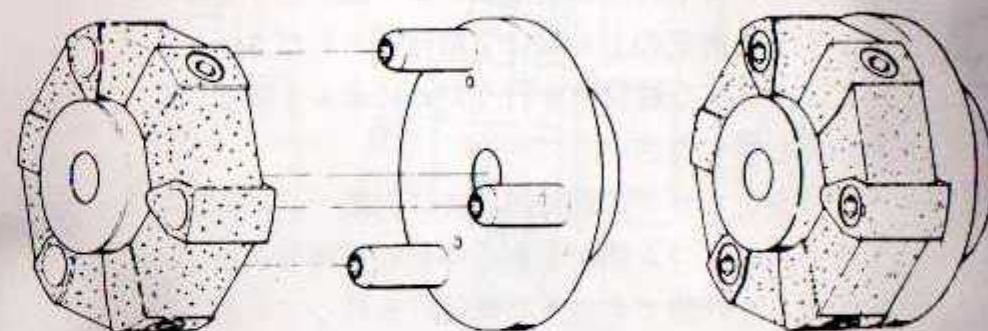
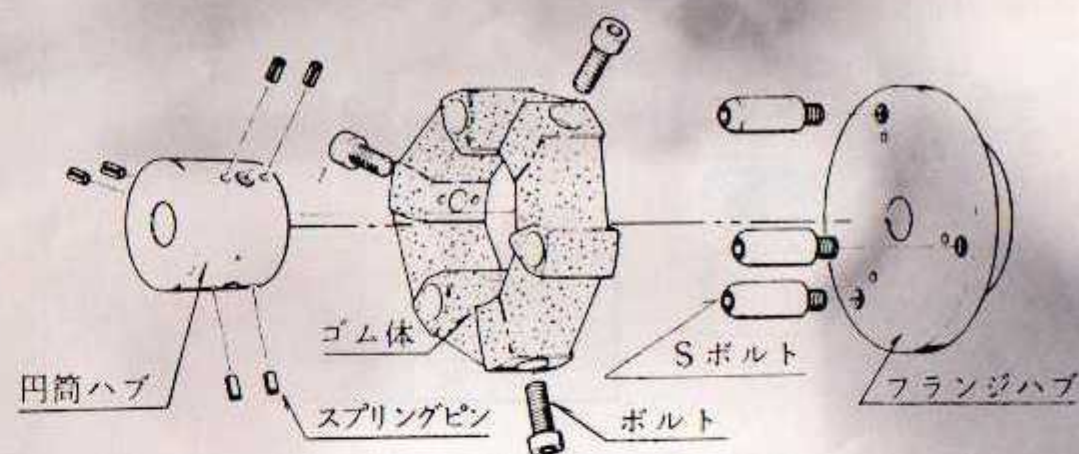
毎度お引立ていただき厚くお礼申し上げます。

まずはじめに、ご注文どおりの製品かどうか、また輸送中での事故・破損がないかお調べください。

■タイプ概要

(図 1)

	CF-A-□□□-00	CF-A-□□□-01	CF-A-□□□-02	CF-A-□□□-03
タイプ O□				
	CF-A-□□□-S0	CF-A-□□□-S1	CF-A-□□□-S2	CF-A-□□□-S3
タイプ S□				
	CF-A-□□□-OG		CF-A-□□□-OZ	
タイプ OG・OZ				

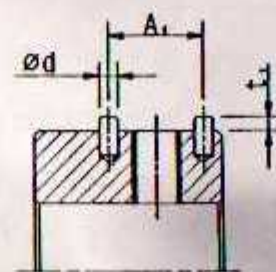


(図 3)

■組立て時の注意事項

- 1) スプリングピンを円筒ハブ及びフランジハブに所定の高さに打ち込んでください。(サイズ008以上)打ち込み高さは表2.3に従ってください。

(表 2)



(図 4)

サイズ	A ₁	φd	t ₁ max	スプリングピン 仕様
008/012	20	4	3	6/8-φ4×8
016/022	27	5	4	6/8-φ5×10
025/028	28	5	4	6/8-φ5×10
030/050	36	5	4	6/8-φ5×10
080	36	5	4	8-φ5×10
090/140	45	8	4	6/8-φ8×16

■ ボルト仕様及び締付けトルク

(表 1)

サ イ ズ			001	002	004	008 / 012	016 / 022	025 / 028	030/050・080	090 / 140	250
強 度 区 分			8.8 以上							10.9 以上	
ボ ル ト 仕 様	ラジアル方向 全タイプ	呼 び	M 6 × 10	M 8 × 20	M 8 × 25	M 10 × 30	M 12 × 35	M 14 × 40	M 16 × 50	M 20 × 65	M 20 × 80
		本 数	2	2	3	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	8
	軸 方 向 タイプO1、O2、 O3、 OG	呼 び	M 6 × 25	M 8 × 20	M 8 × 25	M 10 × 30	M 12 × 35	M 14 × 40	M 16 × 50	M 20 × 65	M 20 × 80
		本 数	2	2	3	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	4
	軸 方 向 タイプO Z	呼 び	M 6 × 30	M 8 × 25	M 8 × 30	M 10 × 40	M 12 × 45	M 14 × 50	M 16 × 60	M 20 × 75	M 20 × 90
		本 数	2	2	3	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	3 / 4	4
締付けトルク		N・m {Kgf・m}	9~11 {0.9~1.1}	24~27 {2.4~2.7}	24~27 {2.4~2.7}	49~54 {4.9~5.4}	85~94 {8.5~9.4}	130~150 {13~15}	210~230 {21~23}	440~490 {44~49}	440~490 {44~49}

※ タイプS□に使用する軸方向ボルトは専用のSボルトとなります。使用本数は上表と同様です。

■ 組立て

組立ては次の順序に従って行ってください。

1) タイプ：O□ (図2参照)

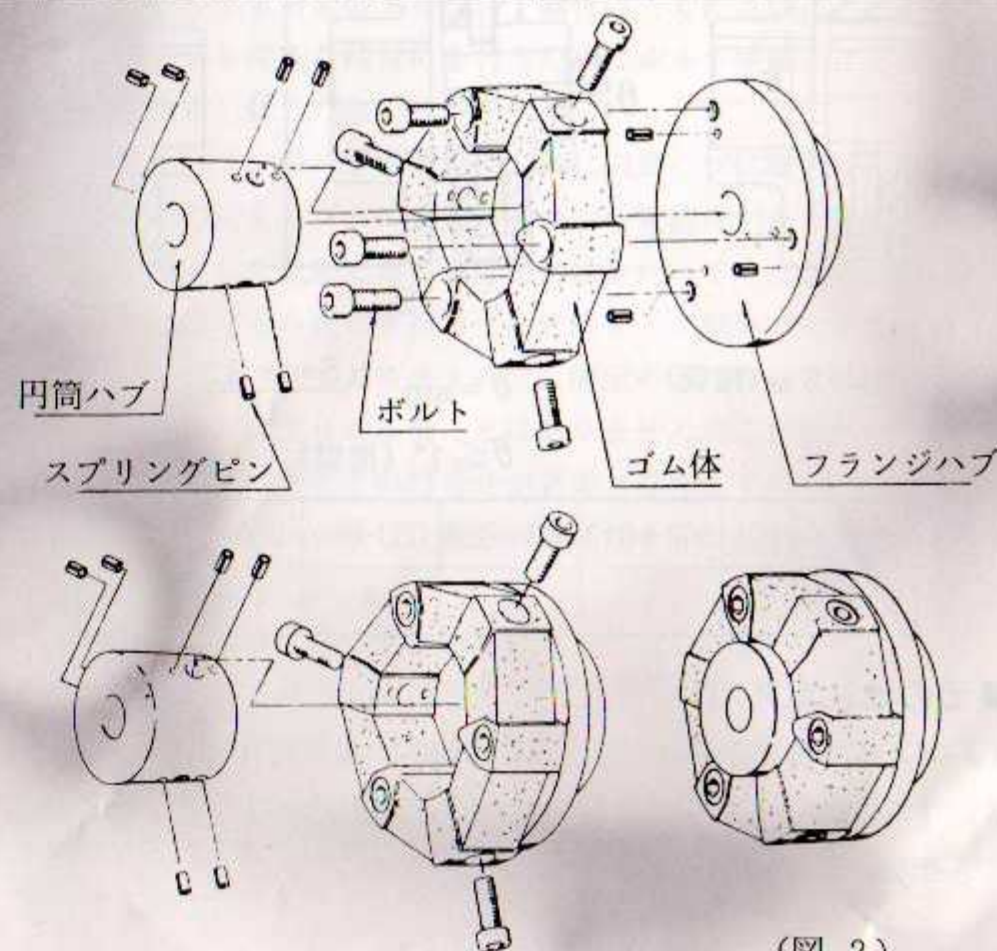
附属のスプリングピンを円筒ハブ及びフランジハブに打ち込みます。(サイズ008以上)

次にゴム体をフランジハブに取付け、最後にゴム体を円筒ハブに取付けます。

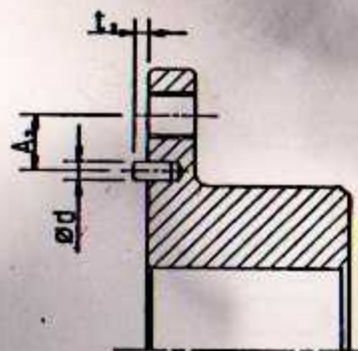
2) タイプ：S□ (図3参照)

附属のスプリングピンを円筒ハブにのみ打ち込み(サイズ008以上)ゴム体を円筒ハブに取付けます。

次にSボルトをフランジハブに取付けます。最後に駆動体又は被動体を軸方向に移動させ一体化します。



(図 2)



(図 5)

(表. 3)

サイズ	A ₂	φd	t ₂ max	スプリングピン 仕 様
008/012	12	4	2	3/4-φ4×8
016/022	18	5	4	3/4-φ5×10
025/028	18	5	4	3/4-φ5×10
030/050	20	5	4	3/4-φ5×10
080	20	5	4	4-φ5×10
090/140	25	8	4	3/4-φ8×16
250	30	10	6	4-φ10×18

2) ゴム体を円筒ハブ及びフランジハブに取付ける際は円筒ハブ、フランジハブ及びゴム体取付け面の油類をよく拭きとりトルクレンチなどを使用しボルトを所定のトルクにて締付けてください。

この場合、より確実な締付けを行うためにボルト座面にごく少量のグリースを塗布してください。

3) ゴム体をフランジハブに取付け、後に円筒ハブに取付ける際ボルト座面の摩擦力によりゴム体が大きくゆがむ可能性がありますので、円筒ハブを固定した状態でボルトの締付けを行ってください。

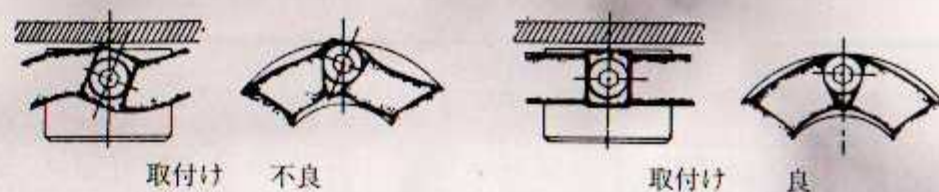
4) ボルトにはゆるみ止めを行なうためのマイクロカプセルコーティング(青色)が施こされておりますので、所定のトルクにて締付けを行った後は振動などによりゆるむことはありません。これ以外のボルトを使用する場合は、弊社との打合せが必要となりますので技術課までお問い合わせください。但し、液性の嫌気性ネジロック剤は、絶対に使用しないでください。

5) ボルトは仕様書に基づき、確認の上ご使用ください。

特にボルトの首下長さを確認してください。

6) ゴム体を円筒ハブに取付ける際は、各ボルトを2山程度ずつねじ込み、後に締付けを行ってください。

7) 組立が完了しましたら、ゴム体の取付け状態を(図6)にならい再確認してください。

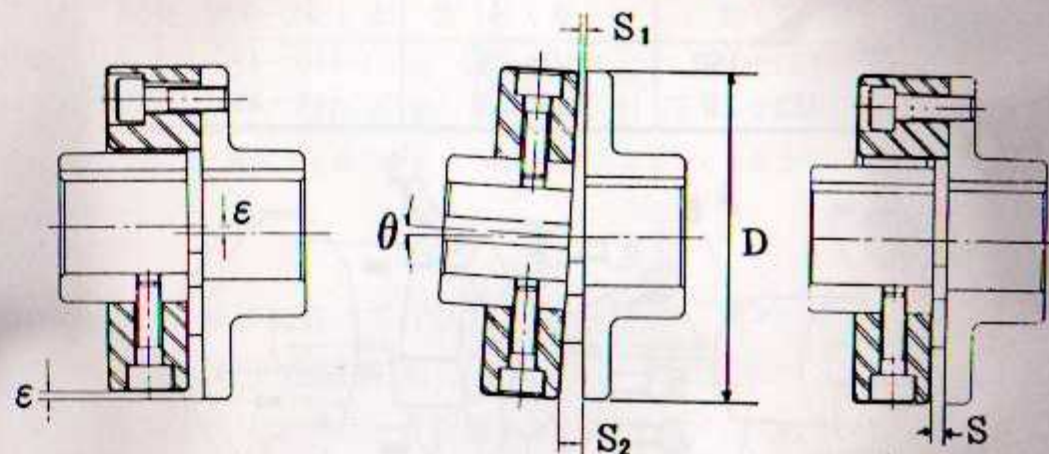


(図 6)

■ 芯出し

芯出しは下図に従ってください。

1) 偏 心 2) 偏 角 3) エンドプレイ



$$\epsilon_{\max} \leq 0.5 \text{ mm (推奨)}$$

$$\theta = \sin^{-1} \frac{S_1 - S_2}{D}$$

$$\theta \leq 1^\circ \text{ (推奨)}$$

サイズ	001	002~012	016~028	030~050	080	090~250
S	2	4	6	8	4	8

■ その他注意事項

1) ゴム体は日光をさけ、できるだけ涼しい場所に保管してください。

2) ゴム体は、油・グリース類に対する抵抗性が不十分ですので接触させないようにしてください。